

下野市議会議員報酬に関する市民アンケート結果（令和 6 年度分）

- * 実施場所 議会報告会・意見交換会
- * 実施日時 令和 7 年 2 月 8 日（土）午後 1 時 30 分～ 3 時 20 分
- * 参加人数 19 名（市内 18 名，市外 1 名）
- * 回答数 18 名

Q1 下野市とのご関係は？

在住	在勤	在学	その他	合計
17	0	0	1	18

Q2 年代は？

10 歳代	20～30 歳代	40～50 歳代	60～70 歳代	80 歳代以上	合計
0	1	3	12	2	18

Q3 議員報酬について

	10 歳代	20～30 歳代	40～50 歳代	60～70 歳代	80 歳代以上	合計
現行のままでよい			1	3		4
見直しが必要（上げる）		1	2	5	2	10
見直しが必要（下げる）				1		1

「現行のままでよい」と回答された方の意見

- ▶人口規模でみれば、現行レベルは低いとは言えない（人口当たりの市民負担額）。非正規雇用の月収の 2 倍以上。むしろ政務活動費を支給すべき（議員活動に直結す）。
- ▶議員以外にも収入があるのでは（年金や農業とか）。
- ▶現行のままで政務活動費を導入。

「見直しが必要（上げる）」と回答された方の意見

- ▶低すぎて議員になりたい人が少ないと思う。
- ▶政務活動費がゼロはおかしい。活動するなということになる。年 25 万円程度は必要なのでは。
- ▶若い方にも立候補していただき下野市の活性化をしてほしいが、現状の報酬では子育て中の方は生活できない。また、市になってから報酬が増えていない。全国的にも給料はアップしている。物価も上がっているので増額が必要。
- ▶若い方の立候補を考えると、新しく活性化するために見直しが必要。活動費をどのように仕訳しているのか。若い人に立候補できる報酬を検討する必要がある。
- ▶報酬については、市民に確認が必要。
- ▶申請して、もらえるようにした方がいいと思います。
- ▶代わり映えしないので現行のまま。定数も半減すれば報酬 2 倍になります。一人あたり一般報酬で 70 万円になり、宇都宮市を上回ります。
- ▶確実に実行してもらいたい。

- ▶詳しくはわかりませんが、下野市議会議員の報酬は平成18年の頃から据え置きのままです。昨年度、今年度と政労使会議で賃上げが決定され賃金は上がったものの、この物価上昇、実質賃金は約3%近くの目減りです。据え置き状態でのこの目減り、当然見直し(上げる)が必要とされます。

「未回答」の方の意見

- ▶全国市町村の経済規模、税報酬受取者以外、一人当たりの収入を算出した上での検討すべき案件。